

～議会運営委員長として～

昨年改選後、議会運営委員長に就任し、約10か月の間、議会日程や意見書の調整、議会改革と公平公正な議会運営に取り組んで参りました。特に議員提案である「川口市文化芸術振興条例」の制定に向け、私が座長となり昨年の6月から8か月にわたり、計6回の政策勉強会を開催し、議論を重ねて3月議会にて全議員賛成により可決いたしました。今後とも市民の文化芸術に関する活動の充実及び地域の特性に応じた施策の実施に向け邁進していきます。



～50周年事業の一年でした!～ 私が会長を務めるふたつの50周年を開催!

昨年、10月31日に「芝東中学校開校50周年記念式典」を実行委員長として開催しました。また、「川口市ソフトボール協会創立50周年式典」を今年の2月21日にリリア展示ホールにて開催し、皆様のご協力により成功裏に終えることができました。



～青少年育成功労者賞受賞～

第58回川口市明るい街づくり運動推進大会にて、9年間のPTA活動が評価され青少年育成功労者賞を受賞しました。



プロフィール

- 家族構成
妻・息子(高1)父・母(妻の父母)
- 1965年12月29日生まれ(50歳)O型
- 埼玉県立浦和商業高等学校卒業
- サラリーマン歴11年
- 議員秘書歴11年
(衆議院議員 新藤義孝公設秘書)
- 国会議員政策担当秘書資格取得
(平成14年)
- 川口市議会議員初当選
(4026票・平成19年)
- 川口市議会議員2期目
(4127票・平成23年)
- 川口市議会議員3期目
(3289票・平成27年)

主な役職

- 議会運営委員長
- 環境経済文教委員
- 住環境整備人口問題特別委員
- 川口市学校給食運営審議会議長
- 川口市スポーツ推進審議会副会長
- 川口市青少年問題協議会委員
- 芝北公民館運営審議委員
- 総務常任委員長(元)
- 福祉環境常任副委員長(元)

ライフワーク

- 川口市ソフトボール協会会長
- 川口市サッカー協会副会
- 川口市PTA連合会会長(前)
- 芝東中学校PTA会長
- 柳崎小PTA会長(元)
- 芝東中学校応援団メンバー
- やなぎの会メンバー(柳崎小学校応援団)
- 埼玉県クラブユースサッカーU-12連盟
監査
- 柳崎町会顧問
- 柳崎サッカークラブジュニア顧問
- 柳崎若衆会会員
- 柳崎ミニテニス及びソフトボール部員
- 芝朝野球連盟相談役

インターネットで **わかやまさみ** と検索してみてください

ウェブサイトでは私の政策や主張を、
ブログでは日々の活動や感じたことを掲載しています。
ぜひ一度ご覧になって下さい。

〒333-0861 川口市柳崎1-10-6
TEL.048-264-3200 FAX.048-261-1060
E-mail sospteqz@tcad.ne.jp
URL <http://www.tcad.ne.jp/~wakaya/>

市民相談、電話・メール・FAXにて受付中

自民党 川口市議会議員 議会運営委員長 わかやまさみ 若谷正巳

2016年春号 Vol.23

ニコワカ市政REPORT

川口市まち・ひと・しごと創生 総合戦略・人口ビジョン

本市地方創生の基本戦略

本市が持続的に発展していくためには、人口減少期の到来に先んじて市内経済の好循環の形成し、市民所得が市外消費によって流出することを防ぐとともに、市内消費の増加によって、市内生産に、より多くの所得を還流させ、市内勤労者の給与収入の増加につなげることが必要です。

併せて、本市の特性を活かし「選ばれる」まちづくりを推進することにより、居住者を増やし、市民所得の総額の増加と定住につなげることも必要です。

こうした視点から「【まち】の特色を活かして、多くの【ひと】に選ばれ、市内外の【しごと】からたくさんの所得を得る」ことを、本市の基本戦略とします。

【まち】:経済・生活両面にわたる利便性、伝統に培われた産業、豊かな自然。

首都東京に隣接し、JR及び地下鉄による都心への通勤・通学などの利便性とあわせ、高速道路の整備により自動車による移動や物流などの利便性も高いまちです。

また、古くは大消費地江戸への物資供給を担った本市は、鋳物に代表される工業、「安行ブランド」植木として世界的知名度を誇る緑化産業など、ものづくりのまちとして発展してきました。

そして、水辺や植木の囲場をはじめとする緑地が、まちに潤いとやすらぎを与えています。本市が未だ人口増加を続ける背景には、こうした多面的な要素の相乗効果があると考えられます。

【ひと】:20年後も現在と同等の人口を維持。高齢化率の上昇は緩やか。

人口ビジョンでは、将来推計人口 について、平成32年に約60万1千人となったのち微減に転じるものの、20年後の平成47年時点でも、現在と同等の人口を維持すると推計しています。

また、65歳以上の人口比率は、平成27年の21.5%に対し、平成42年で24.1%と、比較的ゆるやかな増加の傾向と推計しています。

【しごと】:市内民間従業者数は近年減少し市外従業者への所得依存度が上昇。

本市の市内民間勤労者数は、平成21年の19.3万人をピークに減少傾向にあります。

また、平成22年国勢調査データによれば、市内在住の就業者約27.4万人中、市外就労者は約15.4万人であり、市内就労者数約12万人を大きく上回っています。

さらに、本市の平成27年5月末日現在における税務統計データによれば、市内在住の就業者中、市外就労者の給与収入は約9,004億円であり、市内就労者の給与収入約2,300億円を大きく上回っています。

＜人口及び65歳以上比率の推移＞

年	実績値		推計値			
	H22	H27	H32	H37	H42	H47
人口	57.7万人	58.9万人	60.1万人	60.0万人	59.4万人	58.5万人
65歳以上比率	18.3%	21.5%	23.0%	23.2%	24.1%	26.3%

※人口は各年1月1日現在値

＜市内民間勤労者数(市内経済を支える柱)＞

年度	H16	H18	H21	H24
人口	17.0万人	18.1万人	19.3万人	18.2万人

＜市内の所得＞

市民の所得	給与収入		公的年金等
	市外就労者	市内就労者	
1兆2,899億円	9,004億円	2,300億円	1,595億円

戦 略 項 目	ターゲットA	ターゲットB	ターゲットC	ターゲットD
	市産品の活用・市内事業者への優先発注等の促進	既存産業の支援・新産業の創出による市内産業基盤の強化	市内の人々に居住先として選ばれるためのソフト面の環境整備	市内の人々に居住先として選ばれるためのハード面の環境整備
	●地産地消による市内経済好循環の創出 ●市公共調達・補助制度での市産品活用及び市内事業者優先発注の促進	●市保有土地の民間利用促進による経済活性化 ●市内製造業等を支える外国人技能実習生への支援 ●地域の商工業活性化に向けた取組みの強化 ●都市農業の活性化 ●地域再生可能エネルギーの利活用の促進 ●SKIPシティ未利用地の利活用	●地域防犯対策の強化 ●子育て支援策の強化 ●新市立高等学校における学力向上支援 ●地域包括ケアの推進 ●市内在住者の定住促進キャンペーン	●市内都市交通システムの改善 ●湘南新宿ラインのホーム増設等鉄道や都市の機能の拡充 ●新たな市民憩いの場の整備 ●堅川・新市立高等学校沿道の潤いの創出 ●ドッグラン・バーベキュー場の整備 ●社会資本整備の更なる推進 ●区画整理、道路・橋りょう、上水道、下水道

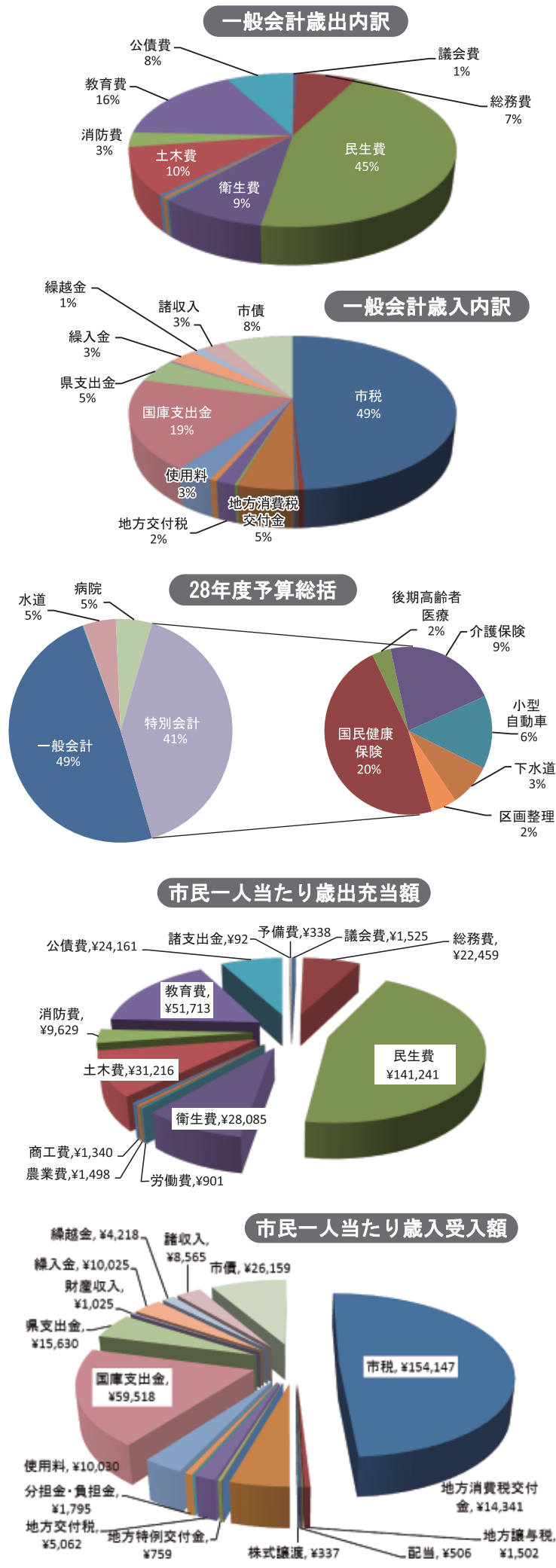
要望実現!市民の声を行政へ届ける
【小学校へエアコン設置】【芝東中学校グラウンド及びテニスコート改修】
その他続々と…実現しました。以下ご覧くださいませ。

平成28年度予算概要

- 一般会計 1,862億2千万円（前年度比：5.7%増）
 - 特別会計 1,561億907万8千円（前年度比：0.9%増）
 - 企業会計 375億9千万円（前年度比：0.3%増）
- ※歳出は義務的経費の民生費が45%を占める約837億円となり、前年度比5.4%増と見込んでおります。

平成28年度主な施策（新規事業中心）

- 防犯対策事業（4,095万円）
 - ▶新たに防犯カメラを駅周辺の公共的場所に設置
 - ▶防犯パトロール車両の導入
 - ▶町会等の防犯カメラの設置費に対して補助を行うもの
- 新庁舎建設事業（7億6,342.6万円）
 - ▶新庁舎の建設に当たり、川口市新庁舎建設基本計画を踏まえ、基本設計及び1期棟の実施設計等を行うとともに、市民会館の解体工事等を行うもの
- 仮称）産業労働会館改築事業（1,760.9万円）
 - ▶産業文化会館・労働会館・婦人会館および青少年会館の4施設を合築して建替えるための実施設計を行うもの
- 第8回世界盆栽大会出展事業（192.4万円）
 - ▶平成29年に埼玉スーパーアリーナで開催される第8回世界盆栽大会にPRブースを出展するための準備を行うもの
- 市産品フェア事業（4,500万円）
 - ▶市内企業の発展と地域経済の活性化を図るため、川口市産品フェアを実施するもの
- 中距離電車停車調査事業（366万7千円）
 - ▶湘南新宿ライン等の中距離電車のJR川口駅停車を想定し、駅舎を含めた改修等を検討するための基礎調査を行うもの
- 荒川運動公園整備事業（5,625万円）
 - ▶荒川運動公園の利便性の向上及び活性化のため、「水辺の楽校」の便益施設、ドッグラン及びバーベキュー場を整備するもの
- 南浦和前川線街路整備事業（2億1,175万4千円）
 - ▶芝地区の都市基盤の整備及び住環境の改修等を推進するため、地区内の幹線道路を整備するもの
 - （用地取得・物権保障等：芝樋ノ爪2丁目地内ほか）
- 芝地区住宅市街地総合整備事業（4億3,824万円）
 - ▶芝地区の都市基盤の整備、防災性の向上及び住環境の改善等を推進



- するため、住宅市街地総合整備事業を導入し、総合的な整備を行うもの（対象地域 芝富士1・2丁目 芝樋ノ爪1・2丁目 芝4・5丁目 大字芝ほか）
- 学校図書館司書配置事業（819万円）
 - ▶学校図書館に専任の司書を配置することで、図書館機能の充実と活用促進を図り、児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成と豊かな人間性の醸成を目指すもの
 - 小学校空調機設置事業（3億4,345万1千円）
 - ▶小学校の教室に空調機を設置するもの（27年度設置 舟戸小学校、前川小学校）（28年度設置 本町小学校ほか48校）
 - 前川小学校改築事業（10億6,278万3千円）
 - ▶前川小学校の校舎2棟を建替えるもの（平成27・28年継続事業）
 - 総事業費：16億2,900万円
 - 芝南公民館改築事業（3億1,221万9千円）
 - ▶芝南公民館を併設の保育園と複合施設として建替えるもの（平成28・29年継続事業）
 - 総事業費：8億5,239万7千円
 - 前川図書館改築事業（3,613万7千円）
 - ▶前川図書館を市営前川住宅と合築して建替えるための実施設計を行うもの
 - 青木町公園総合運動場陸上競技場第3種公認取得事業（1億3,147万7千円）
 - ▶日本陸上競技連盟第3種競技場として公認を取得するため、青木町公園総合運動場陸上競技場の走路等を改修するもの（平成28・29年継続事業）
 - 総事業費：3億2,869万1千円
 - 明花落し水路（柳崎2丁目）整備事業 水路護岸工事費
 - ▶明花落とし遊歩道の安全確保のため3カ年計画で37基照明灯を設置予定
 - ▶平成28年度は16基設置（780万円）
 - 前川北公園遊具設置工事（699.9万円）
 - ▶遊具増設を行うもの
 - 樋ノ爪児童公園園地改修工事（358.5万円）
 - ▶広場拡張及び雑草が生えにくいように園地を改修するもの
 - ゴリラ公園遊具改修工事（943.9万円）
 - ▶幼児や園児が利用しやすくするため築山を撤去し平地な園地へ変更するとともに幼児用遊具の設置。北側には大人用健康遊具の設置スペースを確保する
 - 芝東中グラウンド改修工事（6,000万円）
 - ▶近隣住民の砂埃対策の為に行うもの
 - 芝東中テニスコート改修工事（4,000万円）
 - ▶近隣住民の砂埃対策に伴い、クレーコートからオムニコート（砂入り人工芝）へ改修するもの